

きらり

かがやき

平成23年

春号

医療法人社団 順江会
介護老人保健施設 かがやきライフ江東

〒135-0051 東京都江東区枝川3丁目8番18号

電話 03(3640)2111 FAX 03(3640)8050

E-mail: kagayaki@junkoukai.com

2011. 04. 08

東日本大震災において亡くなられた方のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。一日も早く復興されるようお祈りいたします。

かがやきライフの桜！

花見は中止

辰巳の森緑道公園が液状化

今回の東日本大震災により、辰巳の森緑道公園が液状化現象で使用できず、行事としての花見は中止となりました。今年のは開花も遅れているようで、四月七日以降が満開となるようです。

施設行事としては中止ですが、満開頃に各フロアの外出レクリエーションとして楽しんでいただく予定です。

屋上のチューリップ



芝桜の花も遅れ気味！



施設の近くに「杏」の花が綺麗に咲いています。隣にも「カリン」の木が、実を付けてきました。来所したときに、鑑賞してはどうでしょうか！

杏の花



カリンの木



液状化した辰巳の森緑道公園

(4月2日には、宴会等は禁止の立て札が立っていた中で、数組の家族が花見を楽しんでいました)



雛祭り



コップに「トクトク…」と甘酒が注がれると皆様の目が期待に光り輝いていました。ノンアルコールの甘酒ながらも気分上々！普段と違う雰囲気と同じ席の方との会話にも花が咲いていました。ひな祭りの歌や春にちなんだ歌を皆様で合唱。日頃、大人しい方々も今日はとばかりに盛大に楽しまれました。

3階介護 三田由来



手作りのお雛様を飾り、カラオケで盛り上がり、お内裏様とお雛様のパネルから顔を覗かせ、「綺麗に撮ってね」「ちょっと恥ずかしいわ」などなど、笑顔やおすまし顔、皆さん良い表情。心は乙女にタイムスリップ。撮る方も撮られる方も楽しい撮影会。その後甘酒と和菓子でお茶会、会話が弾み楽しい一時でした。

4階介護 水本洋子

5階では男女交互に車座になって頂き、ひな祭りにちなんだ歌を歌い、甘酒を飲みました。普段飲まない甘酒にととても喜ばれている様子でした。あちらこちらから「美味しい！」「幸せ！」「もう一杯！」との声があり、皆様の笑顔に癒されました。そして最後に、お内裏様とお雛様のパネルに顔を入れて記念撮影を行いました。撮影に積極的な方、少し照れていた方と、さまざまでした。皆さん楽しんで頂き、とても嬉しく感じました。

5階介護 安國由有紀



「3月3日は女の子を祝う日です。女の子はいますか？」職員が聞くと、何人かの女性が手を挙げて下さいました。それを見た男性の方が「ええ～？」と返すと、「元 女の子です。」・・フロア内に笑い声が広まりました。お内裏様とお雛様のパネルから顔を出して写真撮影や、お雛様の絵に色を塗り自分と奥様の顔を描いて「いつもありがとう」と一言添える方もいました。春の訪れと共にポツと心温まる一場面でした。

6階介護 渡辺佐知子



書道ボランティア紹介

福山明美先生のプロフィール

- 財団法人日本書道教育学会
書道師範習得
- 東京都中央区の小学校で、かきか
た教室のボランティア活動を行う。

ひと言

毎月1回、かがやきライフの書道クラブで
楽しい時間を過ごしていきたいと思ひます。



2011 年度防災訓練を開催

今年度の防災訓練を3月10日に実施
しました。翌日に大震災が発生するとは
想像もつきませんでした。日頃の訓練
がいかに重要かを考えさせられました。

幸いに当施設に被害はありませんでしたが、地震で利用者様のエレベータが止まり
デイクアの送迎に苦労しました。階段を背負って登ったり、独居のため施設に宿泊し
た利用者様もいらっしゃいました。何より皆さん無事で良かったです。

その後も、ガソリン不足で補給に2~3時間待ちが続き、一時はどうなるかと思ひま
しましたが、1週間ぐらいで元に戻り、まずはひと安心です。



わたしの雑感

ベストフードサービス (株)

栄養士 深沢多恵



かがやきライフ江東の皆様「安全・安心・快適」で美味しい食事を提供する事をモ
ットーに日々食事作りに励んでおります。「食」とは、人が生きていく中でとても大切な
習慣です。体に栄養を与えることはもちろん、「心」の栄養を与え生活を豊かにします。
辛い事があっても、食事が楽しく美味しかったら、人は笑顔で過ごせると私は思ひます。
色々な方の要望の一つでも多く応えていきたいと、毎日従業員一同、創意工夫を凝らし
ています。そのような毎日の中で「もっとこんな料理が食べたい」「こんな味付けが良い」
などの意見を言ってもらえると、とても勉強になります。それと同時に「美味しかった」
「いつもありがとう」と言われた時は、とても嬉しくもって皆様に喜んで頂きたいと実
感します。皆様を家族のように愛情を持って食事を提供し、皆様に一つでも多くの笑顔
をもたらせる様、日々精進していきたいと思ひます。

編集後記

年度末の締めくくりの時期に入ったと思ひたんとたん、東北地方での大震災。東京でも
大変大きな揺れでした。幸ひにも当施設は、大きな被害も無く運営することが出来てい
ます。慌てていたのは職員だけで、利用者様はとても穏やかに過ごされていたようです。
これも年の功でしょうか・・・来年度は新たなスタッフも加わり、より一層充実した紙
面づくりを心がけていきたいと思ひます。